



おにぎり通信

2017年11月11日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座、日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

気象庁の予報によりますと、今年の冬は平年並みの気温になるようです。根拠としては、赤道付近の海面水温が低い一方で、フィリピン付近の海面水温が高いことが、偏西風やシベリア高気圧に影響し、巡り巡って、東日本の気温が平年並みになるとのこと。何だか、風が吹けば桶屋が儲かる的な話で、今一つ信用できませんが、予報としては一応そういうことだそうです。

ここ最近の東日本の冬の気温を見ると、3年前までは寒い冬が5年ぐらい続いていたのですが、一昨年・昨年と暖かかったです。気温は周期的に暖かい・寒いを繰り返しており、今は寒くなる周期にあるようです。その点からすると、今年は昨年の冬より少し寒く平年並みになると言われると、そうなるのかなという気にもなりますが、予報が外れて今年も暖冬となるといいなと思います。

☆10月30日(月) 福祉行動報告

どなたもお見えになりませんでした。

次回の福祉行動: 11月13日(月)

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに集合してください。車輪の前

に「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてください。病気や

ケガの治療を希望される方や体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」まで同行します。

福祉行動は原則、毎週月曜日に行います。福祉行動は、参加される方が、ご自身の

希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることで成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所...中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所...千代田区九段南1-2-1 3階

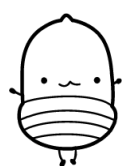
【ホームレス（路上生活者）についての国際比較】

海外から訪れた人が日本について持つ印象のひとつに、街が清潔、というのがあります。そしてこれは、路上で生活している人についても同じなようです。ホームレス（路上生活者）について研究している明治学院大学のトム・ギル教授によると、公園にトイレや水道が整備されていて、それによって清潔を保つことができるのが、海外との大きな違いとのことです。また、日本人の「恥の文化」、つまり、世間体や他人の視線を気にして、周りの人がどう思うかで自分の行動を決める文化も、きちんとした清潔な身なりをしていることに影響しているといえます。この恥の文化については、日本において乞食行為がほとんど見られないことにも表れているとのことです。

ホームレスに関する海外と日本の違いは他にもあります。まず、海外のホームレスには、退役軍人が多いというのが挙げられます。軍隊、特に戦場から戻ってきた人は、心や体にしばしば深い傷を負っており、そうした人は、普通の職業になかなか就きづらいという事情があります。

また、海外では薬物依存がホームレスになる要因となっていることも大きな違いです。日本では覚せい剤などの薬物を手に入れることは難しいですが、海外では日本に比べると手に入りやすいです。例えば代表的な薬物であるコカインを一度でも吸ったことのある人の割合が、日本ではほぼゼロであるのに対して、アメリカでは15%程度、ヨーロッパの主要国では5%程度となっており、大きな開きとなっていることが分かります。薬物は、アルコールやギャンブルと比べても依存性が強いいため、一度使用すると抜け出すのが難しくなります。

女性のホームレスが少ないことも日本の特徴として挙げられています。日本でも女性の社会進出は進んでいるものの、まだ女性は立場が弱く社会全体で守るべきものという意識が強いため、男性に比べてホームレスになりやすいと分析されています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお召し上り下さい。また、お1人1個でお願いします。

よつや なかま れんらくさき
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：080-7795-8535